

## 宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 2 月 10 日(水) ~ 平成 22 年 2 月 16 日(火))

平成 22 年 2 月 10 日  
宇宙開発委員会事務局

### 宇宙開発に関する国内の動向

- 「国際宇宙ステーション『きぼう』が拓く有人宇宙活動」シンポジウム

2月14日(日)、「国際宇宙ステーション『きぼう』が拓く有人宇宙活動」シンポジウムが東京国際交流館において開催された。

若田飛行士他参加各極の長期滞在クルーから、国際宇宙ステーション(ISS)で行われている実験や宇宙での生活について映像と共に解説が行われた。また、パネルディスカッションにおいては、日本の有人宇宙開発の進むべき方向性について活発な議論が行われた。

### 宇宙開発に関する海外の動向

- スペースシャトル「エンデバー号」ISSとのドッキングに成功

【米】

2月8日(月)9時14分(世界標準時、以下同じ)、ケネディ宇宙センターから打ち上げられた、スペースシャトル「エンデバー号」(STS-130ミッション)は、10日(水)5時6分、ISSとのドッキングに成功し、22日(月)3時20分に帰還する予定。

- アトラスロケットによる太陽観測衛星の打上げに成功

【米】

2月11日(木)15時23分、United Launch Alliance(ULA)社は、ケープカナベラル空軍ステーションよりアトラス5を打ち上げ、NASAの太陽観測衛星「SOD」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約3,100kg。

- プロトンロケットによる通信衛星の打上げに成功

【露】

2月12日(金)0時39分、インターナショナル・ロンチ・サービス(ILS)社は、バイコヌール宇宙基地よりプロトン M/ブリーズ Mを打ち上げ、インテルサット社の通信衛星「インテルサット16」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約2,057kg。